

市営バスの構造変更【報告】

○実施日

平成 22 年 11 月 16 日から平成 22 年 11 月 26 日

○対象車両（計 4 台）

三菱ローザ（尾張小牧 200 あ 114）	西ルート右回り
三菱ローザ（尾張小牧 200 あ 115）	東ルート左回り
三菱ローザ（尾張小牧 200 あ 120）	西ルート左回り
三菱ローザ（尾張小牧 200 あ 121）	東ルート右回り

○構造変更内容

- ① 最前列の補助席を撤去しました。
- ② 撤去した補助席部分に肘掛けタイプの手摺りを設置しました。
- ③ 乗降口外側の車体（左右）に手摺りを設置しました。

○構造変更の理由

- ① 補助席を撤去しスペースを確保することで、乗降時の安全性の向上を図る。
- ②、③ 乗降時に開閉扉に手を掛けて乗降される利用者がいたため、乗降時の安全性を確保するため。

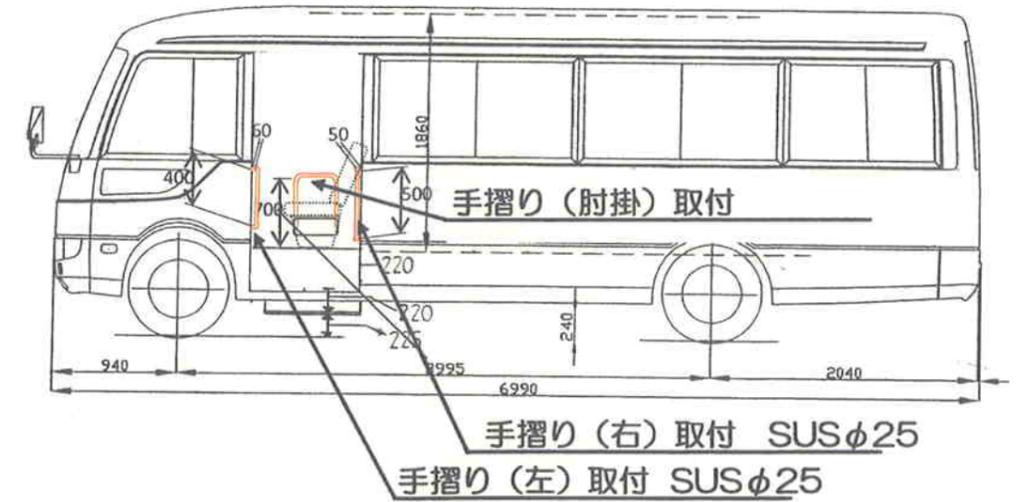
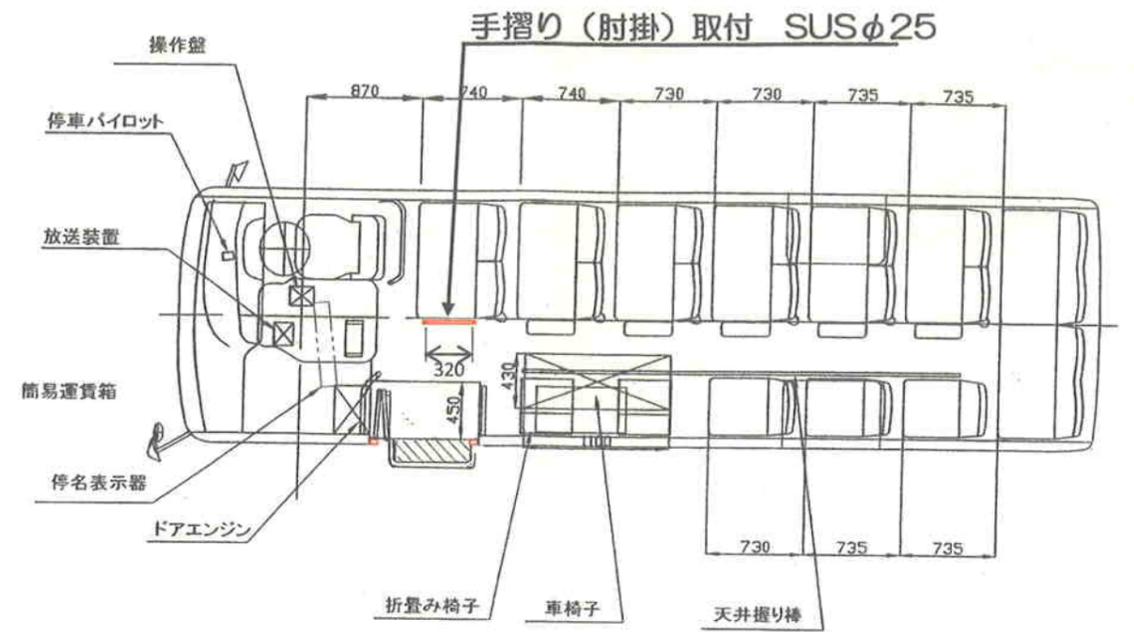
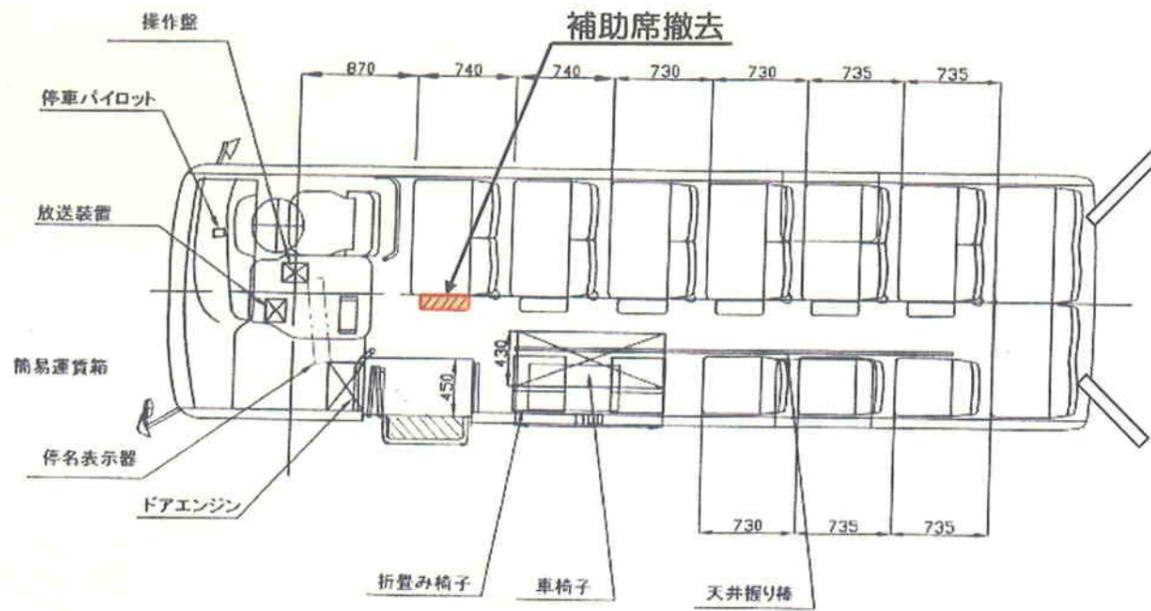
○構造変更事項

東ルートの定員を 26 人に変更
西ルートの定員を 22 人に変更

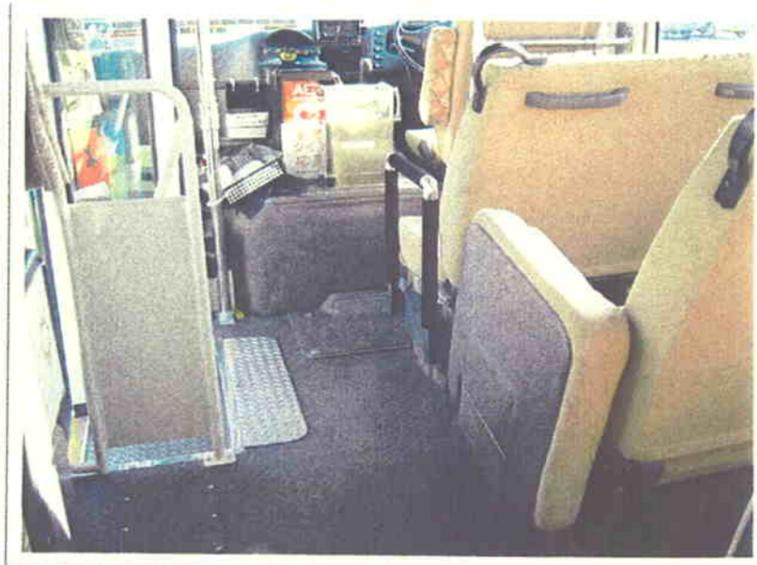
○実施後の車両構造図及び写真
別紙

実施後の車両構造図及び写真

構造図



補助席撤去後



手摺り設置状況

